

## CFCCの使用実績

## 腐食環境下における構造物補強

## ■葛葉岸壁桟橋床版

岸壁改良工事において、桟橋床版の一部にCFCC補強プレキャストPC床版が使用されました。受梁に囲まれた部分に薄いCFCC補強プレキャストPC床版を敷き並べ、これを足場兼底型枠とし、その上に鉄筋コンクリートを打設した合成床版としました。CFCC補強プレキャストPC床版は、プレキャスト工場において3分割の小ブロック(1,500×3,800)で製作され、現場ヤードでCFCCを使用して連結しました。

このCFCC補強プレキャストPC床版は、CFCCを緊張材および補強筋に用いているため、海水に接触する下面でも腐食の心配が無く、かぶりを通常の海洋構造物の70mmから38.5mmに小さくすることができ、さらに、支保工なしで施工の合理化を図ることができました。

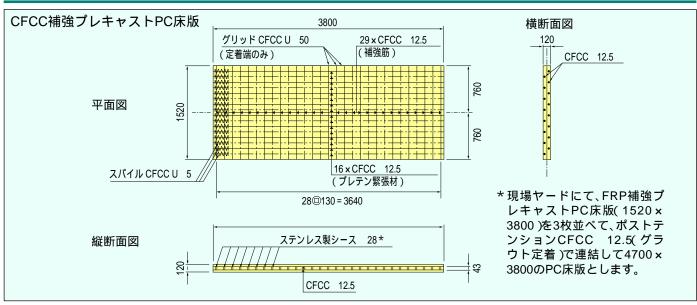
発注者	(財)沿岸開発技術研究センター
所在地	福岡県
規模	PC床版 4.7 m×3.8 mを2枚
使用材料	CFCC 1 x 7 12.5, CFCC U 5
補強材用途	プレキャストPC床版のプレテンション緊張材
	PC床版連結材( ポストテンション緊張材;グラウト定着 )
	緊張材端部補強 グリット筋、スパイラル筋
竣工	1993年3月





4,700×3,800(1,520×3,800のプレキャストPC版を連結)のPC床版の設置状況

## 構造図



<ACCカタログより>

